

シルバー事業の理念

「自主・自立・共働・共助」

1. 共に働き共に助け合って
いくことを目指します
2. 地域社会に活力生み出し、
ひいては地域活性化に
つなげていきます
3. 豊かで積極的な高齢期の
生活と社会参加による
いきがいの充実を図ります



第42号

公益社団法人行田市シルバー人材センター 行田市旭町13-24 Tel 048(556)5221

令和7年度定時総会が
開催されました。

6月24日、教育文化センタ
ーみらいに行田邦子市長、
町田光市議会議長を迎えて開
催されました。

総会に先だつて多年にわた
りセンターの発展に貢献され
た16名の正会員の方々が表
彰されました。

議事では、①令和6年度監
査報告、②同、6年度事業報告、
③令和7年度事業計画、④同、
7年度収支予算、⑤同、6年度
補正予算、以上の報告事項が

承認されたほか、⑥同、6年度
収支決算、⑦理事長及び監事
の選任、⑧役員の報酬等及び
費用に関する規定の一部改正
についての議案が承認されま
した。



「センターの事、就業の事」



事務局次長 小倉 光久

センターに勤務したての20
歳代前半の時でした。上部機
関の主催で行つ「新任職員研
修」に参加させていただき、セ
ンターの仕組みや理念等につ
いて研修を受けました。その
中で、法人名の公益社団法人
の「社団」の意味を質問され
ました。基本中の基本を聞か
れているのだと思ひながら考

え付かない自分がありました。

「社団とは一定の目的をも
つた人の集まりや団体」だと
話してくれました。センター
は会員一人ひとりから成り立
っている会員組織であること
を学びました。

一定の目的として、センタ
ーは請負作業として受注し、
会員に対し就業機会の提供を
図っていますが、請負とみな
されない就業については、労
働者派遣事業に切り替え対応
し、是正しております。危険な
作業や法令に抵触するような
作業は、勿論出来ませんので
ご承知置ってください。

就業機会の提供に関して、
作業従事者の高齢化が進んで
おります。身体機能の衰えや
作業に対する過信などもあり、
障害事故や賠償事故の確率が
上がってきております。安全
就業等については、「自らのこ
と」として認識し、安全意識を
高め健康にも留意していただ
きますようお願いいたしま
す。

春の日帰りバス旅行

6月3日、春の親睦日帰りバ
ス旅行「鉾田メロンと太平洋

の海原を眺める潮騒の湯の旅」
が行われ、25名が参加しまし
た。旬のメロンを味わい、海辺
にある日帰り温泉「潮騒の湯」
でゆつたり寛ぎました。

就業現場の
安全巡回便り

①除草作業について、現場の
状況確認と熱中症の注意をお
願ひした。

②剪定作業について、垣根
作業やバリカンの機械の使用
について確認。水分補給状況に
についても確認した。

③公民館で狂犬病注射の受
付作業を行っていた。作業を確
認したところ、犬に触れるこ
ともない就業であった。



「smile to smile
登録のお願い」

令和6年11年フリーランス法が施行されました。この法律の趣旨を踏まえ、シルバー人材センターの会員が請負・委託の形態で就業する契約について、業務内容を記載した書類を電磁的又は書面で明示しなければなりません。今迄の方法では、時間や事務負担がかり非効率になりました。そのため、センターでは、業務・就業内容の内容をスマートフォン等で会員が自ら確認できるようにデジタル明示の仕組みを進めています。会員の皆様におかれましては、会員とシルバー人材センター

令和6年度収支決算報告(単位：円)

収入の部

・会費	407,200
・参加者負担金 (旅行、新年懇親会等)	798,000
・雑収入 (預金利息)	489
・前年度繰越金	923,624
・合計	2,129,313

支出の部

・事業費 (旅行、新年懇親会等)	970,766
・サークル活動助成金	147,000
・会議費	1,922 (サロン運営)
・慶弔費	25,000
・合計	1,144,688

差引残額 984,625
(次年度へ繰越します)

が、お仕事に関連する情報をやり取りする「ミニケース」ツールで、デジタル明示を可能とするシステム「スマイルtoスマイル」の登録をお願いします。(詳しくはセンター職員へお尋ねください。)

スマイルtoスマイル登録で！

●最新情報をすぐ確認可

●就業募集情報の確認可

●登録者の経過により応募も可

●配分金明細の確認可

●就業内容の確認可 等

記 室入一英

ボランティア活動

6月7日、会員41名が参加して古代蓮の里公園の除草作業が行われました。この活動は平成7年から会員(親睦会)

の自主事業としてスタート。

今年は6月初めから異例の猛暑でしたが、売店のフェンス沿いの除草を行いました。

根の張った草が主で皆さん苦戦していました。

1時間ほどで終了。笑顔で解散。



「ここに人あり」第一回

センターへ貢献していただいている会員をご紹介します。(インタビュの詳細はHPをご覧ください。)

今回は新年懇親会を特技で盛り上げていただいた方々をご紹介します。

① 松本 吉也 会員



センターでの現在のお仕事は草取り、草刈り

鳥の家系の七代目、木遣り唄を受け継いだとのこと懇親会で披露。センター以外でも、出初式やお祭り等の世話役として活躍されているとのこと。

② 栗原 彪 会員



センターでの現在のお仕事は襖、障子、網戸張替

隠岐祝い音頭 銭太鼓のバチを使って工夫した踊りを懇親会で披露。衣装も自己調達。これ以外に獅子舞、七福神早変わりなど多彩な特技を地域で披露とのこと。

「独自事業」HPで紹介
4～6月の活動報告

「シルバー農園」、
「ハンドメイドショッポむつみ」
「サイクルサービスむつみ」
「フレイル予防教室」

芝刈り班の募集(作業者)
高齢化で、個人宅の庭の芝刈り依頼が増えています。

電動芝刈機、電動バリカン、ハサミ、延長コード、竹製熊手、清掃具等を準備できる方は事務局へご連絡願います。



芝刈り道具類 例

「こんなところに行田市の歴史・文化あり」第2回

「歴史・文化サークル」より
今回ご紹介するのは「世界かんがい施設遺産 見沼代用水/史蹟・見沼代用水元公園」です。

見沼代用水は見沼溜井の代替用水として、享保12年(1728)、八代將軍・徳川吉宗公の命を受けた、井沢惣兵衛為永によって開発されました。

行田市須加の利根川から江戸までの総延長約80 kmにも及ぶ灌漑用水路で世界かんがい施設遺産にも登録される。

昭和43年(1968)見沼代用水は利根大堰

から取水開始され現在、史跡見沼代用水元公園となつています。

(詳細はHPで)



「HPの運営」、「広報誌の編集」に参画する方を募集(事務局へTel)❤️特に女性の方のおチカラをお貸しください！

それぞれはHPに掲載のガイドをご覧ください。

